

## うけ口を気にしているお子さんの矯正

矯正治療は費用と時間、そして、根気が必要となります。治療を開始する時期も重要で、特にうけ口（反対咬合）と呼ばれるかみ合わせの治療は、なるべく早くから治療を必要としています。子どものあごの成長は、上のあごは約10歳で成長が終了してしまいます。この時期までにいかに上のあごを前に出すことが出来るかが勝負になります。あごの成長が止まれば、場合によっては下のあごを切り取る外科処置が必要となります。特に遺伝的要素の強い場合は、その必要性が高くなります。

当院の矯正治療については、そのあごの成長を促す器具をいれて、積極的にあごを発達させることができるのです。

当院の矯正に1期治療と、2期治療があり、あごを積極的に動かす治療が1期治療となります。

1期治療の費用は36万円（税別）。検診費用は1ヶ月に一度の来院で3千円（税別）となります。時々器具の交換をしますが、その際の費用負担はありません。かむ事は生きることであり、また反対のかみ合わせは、審美的にも機能的にもあまり良いとは言えません。小さい時期からしかできない矯正もあることを、皆さんにご理解していただきたいとおもいます。すべては子ども達のために！！



院長 阿久澤



## 9月のお知らせ

木・日・祝日は休診日です。

毎週水曜日の午後の診療は15:30~となります。

無断キャンセルや遅刻が多い方には

ご予約をお断りする場合がございます。

また、駐車券は保険診療の方は

最大1時間までのお渡しとなります。

ご理解とご協力の程お願い致します。

こんにちは。皆さんお盆休みはいかがが過ごしてましたか？私は慢性肩こりが酷いので温泉と整体通いのお休みでした。話は変わりますが、少し前から低糖質ダイエットが流行っていますが、糖質は脳の唯一のエネルギー源で血糖値を一定に保つためにも重要な働きがあります。糖質制限する事でエネルギー産生栄養素であるタンパク質、脂質、炭水化物の摂取バランスが崩れ、その結果タンパク質や脂質が過剰に偏り、腎臓に負担をかけたり血中脂質が高くなったり、糖尿病以外のリスクが高まる可能性もあります。なので糖質は病気でない限りは、食べる量やタイミング、食後の口腔清掃等にも注意しながら適量を摂取する必要があります。結局様々な食品を偏りなくバランス良く取るよう心がけることが認知症予防にもつながりとても重要な事だと思います。



歯科衛生士 石塚

## アクザワ歯科展！

### 無事終わることが出来ました！！

初の試みでしたが、皆さまにご協力、ご参加頂き、スタッフ一同勉強になり、とても楽しい時間を子供たちと過ごすことが出来ました。

一番盛り上がったのは、型取りした自分の指の模型が出来上がった時でした！

爪や指のしわまでハッキリΣ(・ω・)！！

子供たちの小さな指の模型は、とても可愛かったです♡

来年も開催する予定ですので、楽しみにしていてくださいね(^^♪

歯科助手 嶋

